

# 下水道の財政収支見通しについて (平成29年度～平成32年度)

# 水洗化人口予測

- ・平成25年度から平成27年度は実績値、平成28年度は予算計上値、平成29年度以降は予測値
- ・処理区域内人口の予測値は、平成27年度の実績値をもとに大住西部、三山木地域等における各年度の計画整備人口を加算
- ・水洗化人口は、水洗化率が毎年0.1%伸びるとして推計

年 度	処理区域内人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)
平成25年度	64,656	61,688	95.4
平成26年度	65,532	62,861	95.9
平成27年度	65,888	63,263	96.0
平成28年度	66,178	63,597	96.1
平成29年度	66,443	63,918	96.2
平成30年度	66,683	64,216	96.3
平成31年度	66,923	64,514	96.4
平成32年度	67,153	64,803	96.5

※ 処理区域内人口：下水道管の整備が完了した区域内の人口

※ 水洗化人口：下水道に接続している人口

# 排水量予測

- ・平成25年度から平成27年度は実績値、平成28年度は予算計上値、平成29年度以降は予測値
- ・水道事業中期経営計画に定める水量の増加状況を参考に年間汚水処理量を予測
- ・平成29年度以降の井戸水の使用水量は、過去10年間の平均水量943.9千m<sup>3</sup>で算定
- ・平成29年度以降の有収水量は、有収率を88%として算定

年 度	水洗化人口 (人)	年間汚水処理 水量① (千m <sup>3</sup> )	年間有収水量② (千m <sup>3</sup> )	有収率②÷① (%)	不明水量①-② (千m <sup>3</sup> )
平成25年度	61,688	8,780	8,048	91.7	732
平成26年度	62,861	8,927	8,125	91.0	802
平成27年度	63,263	9,353	8,179	87.4	1,174
平成28年度	63,597	9,499	8,260	87.0	1,239
平成29年度	63,918	9,607	8,454	88.0	961
平成30年度	64,216	9,726	8,559	88.0	973
平成31年度	64,514	9,793	8,618	88.0	979
平成32年度	64,803	9,828	8,649	88.0	983

※ 平成27年度と平成31年度は閏年

※ 年間有収水量：下水道使用料の対象となる汚水量

# 建設改良に係る事業費の見通し

(単位:百万円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	計
補助事業	155.0	141.0	99.0	31.0	426.0
単費事業	241.0	144.9	143.8	146.0	675.7
合 計	396.0	285.9	242.8	177.0	1,101.7
内 訳	長寿命化対策事業 総合地震対策事業等	239.0	163.0	123.0	62.0
	未整備地区解消事業	143.0	110.0	110.0	80.0
	設計業務委託	14.0	12.9	9.8	35.0

# 下水道施設の長寿命化

出典 国土交通省ホームページ

下水道管の整備延長 約275km

公共下水道事業着手以前に建設された移管施設

(松井ヶ丘、同志社住宅他約10km)

→ 40年以上経過し老朽化・劣化の進行 → 機能不全

道路陥没など二次災害の未然防止



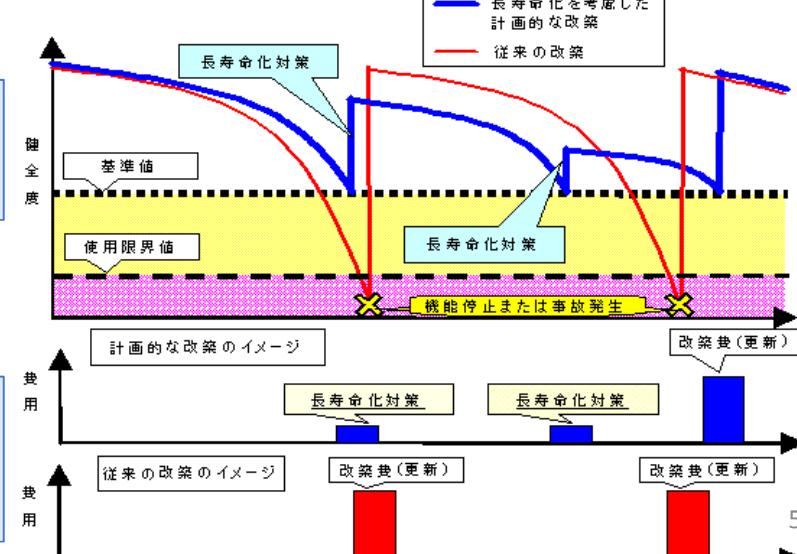
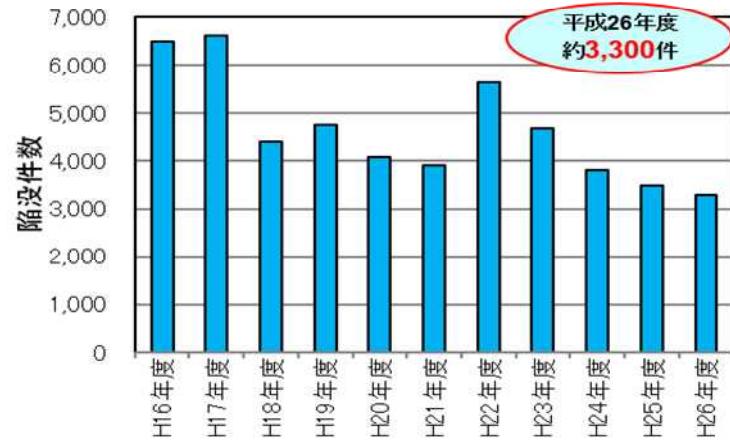
下水道長寿命化計画に基づき、劣化が確認された箇所について、効率的な下水道施設の更新改築を実施



ライフサイクルコストの縮減 約1.8億円

予防保全型施設管理

■管路施設に起因した道路陥没件数の推移



# 下水道未整備地区の解消

番号	場 所	戸 数	都市計画	概算事業費(税抜き)	備 考
1	松井里ヶ市	1戸	市街化調整区域	10.0百万円	
2	松井向井谷	2戸	市街化区域	23.8百万円	
3	大住大峰	1戸	市街化区域	48.7百万円	
4	花住坂1丁目～大住虚空蔵谷	3戸	市街化区域	29.0百万円	
5	大住三本木～大住立原	1戸	市街化区域	11.7百万円	
6	大住峠谷～大住責谷	3戸	市街化区域	7.4百万円	
7	大住長谷折～大住宇手尾	2戸	市街化調整区域	6.9百万円	
8	大住大坪	1戸	市街化区域	3.0百万円	
9	薪四反田	1戸	市街化調整区域	12.0百万円	
10	田辺棚倉	1戸	市街区区域	11.0百万円	
11	三山木天神山	1戸	市街化区域	—	里道開削のため設定困難
12	三山木垣ノ内～三山木七瀬川	7戸	市街化区域	42.0百万円	
13	三山木垣ノ内	3戸	市街化区域	6.1百万円	
14	興戸地蔵谷	5戸	市街区区域	5.0百万円	
15	田辺深田～興戸犬伏	5戸	市街区区域	47.0百万円	
16	興戸宮ノ前～興戸地蔵谷	1戸	市街化調整区域	7.5百万円	
17	甘南備台2丁目	6戸	市街化区域	22.3百万円	
18	三山木小坂	1戸	市街化調整区域	13.3百万円	
19	多々羅七瀬川～多々羅中垣内	1戸	市街化調整区域	14.5百万円	
20	三山木見尊田	4戸	市街化区域	5.0百万円	
合 計		50戸	—	326.2百万円	1戸当たり平均6.5百万円/戸

※ 建設改良に係る事業費算定時には、概算事業費を時点修正しています。

# 財政収支の見通し

収益的収支 【下水道管の維持補修や汚水処理など下水道事業の日々の活動で発生する収入及び支出】 (単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	881,475	876,559	879,462	885,706	1,330,099	1,328,461	1,323,385
支 出	954,045	963,990	987,480	966,656	1,786,785	1,798,448	1,800,634
収支	△72,570	△87,431	△108,018	△80,950	△456,686	△468,987	△477,249

← 【企業会計】 →

資本的収支 【下水道管の布設や施設の改良など投資活動で発生する収入と支出】 (単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	707,325	647,890	783,763	917,215	866,734	791,160	721,235
支 出	1,035,331	1,000,649	1,155,620	1,310,620	1,249,589	1,230,539	1,186,335
収支	△328,006	△352,759	△371,857	△393,405	△382,855	△439,379	△465,100

← 【企業会計】 →

※ 平成26年度は決算額、平成27年度は決算見込み、平成28年度は予算額、平成29年度以降は見込み額

# 収益的収支の見通し

収益的収入 【下水道管の維持補修や汚水処理など下水道事業の日々の活動で発生する収入】

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
営業収入	736,125	739,055	748,017	754,144	761,089	763,915	764,241
下水道使用料	732,924	736,870	745,985	752,133	759,100	761,948	762,296
営業外収入	145,350	137,504	131,445	131,562	569,010	564,546	559,144
一般会計繰入金 (基準内)	145,350	137,504	131,445	131,562	131,557	131,492	131,488
長期前受金戻入	—	—	—	—	424,060	422,794	422,159
特別利益	0	0	0	0	0	0	0
<b>収入合計</b>	<b>881,475</b>	<b>876,559</b>	<b>879,462</b>	<b>885,706</b>	<b>1,330,099</b>	<b>1,328,461</b>	<b>1,323,385</b>

【企業会計】

※ 長期前受金戻入：下水道管等の資産を構築する際にその財源である国等からの補助金について負債に繰延勘定として整理し、その資産を償却する際収入として計上するもの。

# 収益的収支の見通し

収益的支出 【下水道管の維持補修や汚水処理など下水道事業の日々の活動で発生する支出】

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
営業費用	638,039	661,487	702,836	687,697	1,522,364	1,533,249	1,536,673
職員人件費	56,130	49,370	61,987	61,618	61,618	61,618	61,618
流域下水道維持管理負担金	491,713	509,069	512,000	518,784	525,222	528,835	530,726
減価償却費	—	—	—	—	828,224	835,501	837,029
営業外費用	315,531	302,057	282,144	276,459	261,921	261,699	261,461
地方債利息	305,937	281,885	258,994	261,225	261,771	261,549	261,311
特別損失等	475	446	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
<b>支出合計</b>	<b>954,045</b>	<b>963,990</b>	<b>987,480</b>	<b>966,656</b>	<b>1,786,785</b>	<b>1,797,448</b>	<b>1,800,634</b>
<b>収支</b>	<b>△72,570</b>	<b>△87,431</b>	<b>△108,018</b>	<b>△80,950</b>	<b>△456,686</b>	<b>△468,987</b>	<b>△472,249</b>

【企業会計】 9

# 資本的収支の見通し

## 資本的収入【下水道管の布設や施設の改良など投資活動で発生する収入】

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
地方債	407,500	388,100	472,500	588,100	541,300	490,900	451,300
資本費平準化債	302,000	304,000	298,000	330,000	347,000	316,000	332,000
国庫補助金	32,000	10,500	30,000	77,500	70,500	49,500	15,500
一般会計繰入金 (基準内)	251,015	244,822	249,457	251,215	254,534	250,360	254,035
その他	16,810	4,468	31,806	400	400	400	400
<b>収入合計</b>	<b>707,325</b>	<b>647,890</b>	<b>783,763</b>	<b>917,215</b>	<b>866,734</b>	<b>791,160</b>	<b>721,235</b>



※ 資本費平準化債：資産の減価償却期間に応じて元金償還金額を平準化するためにつくられた地方債

# 資本的収支の見通し

資本的支出 【下水道管の布設や施設の改良など投資活動で発生する支出】

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
建設改良費	190,946	137,689	278,200	426,600	340,466	297,400	231,566
職員人件費	40,587	44,814	33,026	33,026	33,026	33,026	33,026
測量設計委託料	0	21,220	28,000	10,000	8,900	5,800	35,000
工事請負費	124,131	59,935	182,296	364,496	279,496	239,496	144,496
流域下水道建設 負担金	9,964	8,817	26,863	15,000	15,000	15,000	15,000
地方債償還元金	844,385	862,960	877,420	884,020	909,123	933,139	954,769
<b>支出合計</b>	<b>1,035,331</b>	<b>1,000,649</b>	<b>1,155,620</b>	<b>1,310,620</b>	<b>1,249,589</b>	<b>1,230,539</b>	<b>1,186,335</b>
<b>収支</b>	<b>△328,006</b>	<b>△352,759</b>	<b>△371,857</b>	<b>△393,405</b>	<b>△382,855</b>	<b>△439,379</b>	<b>△465,100</b>

【企業会計】

# 地方債残高の見通し

(億円)

140.0

120.0

118.4

100.0

113.6

80.0

109.6

106.6

60.0

102.9

40.0

98.5

20.0

93.5

0.0

平成26年度

平成27年度

平成28年度

平成29年度

平成30年度

平成31年度

平成32年度